

2025公募・第30回 瓦・造形展 現代瓦造形と建築文化 応募規定

趣 旨	この展覧会は瓦の美を新たな感性と価値観をもって普及し、建築文化を発展させる観点から行われるものです。さらなる耐震性・造形性・技術・技能を深め美術の発展に寄与するものとします。
内 容	◇建築各職作品 造園（坪庭等）板金・石職・石彫家等々、現地にて組み立て等可能 ◇瓦造形作品 立体・壁面・床面 ◇瓦をアレンジした生け花作品 ◇屋根架台作品 約1坪の屋根架台に瓦を葺き完成させた架台を展示する使用瓦と屋根形状は自由（詳細は事務局まで）◇小品部門（瓦・造形会主催の鬼瓦制作で作った作品に限る）（鬼瓦及び自由課題）
作品規定	作品は2.5立方メートル以内の作品は1点。一辺が1m以下の作品は2点まで。 小品部門は一辺が30cm以下（当会主催の鬼瓦制作等で制作したもの） 展示は原則として作家自身がおこなうものとする。レイアウト、展示場所は会場担当者の指示に従う。 事前に相談あるものは大きさの相談に応じる。管理の至難な作品、倒壊の恐れのある作品は受け付けない。野外展示のため風雨に耐える作品とする。
展覧会場	国立新美術館 野外展示場A・B 東京都港区六本木7-22-2
搬 入	10月14日（火）午前10時～午後4時（10時集合開始）展示委員会担当 搬出入口は六本木トンネル手前、青山墓地側です。警備員の指示に従ってください。
陳列調整	10月15日（水）午前10時～午後4時（陳列・作品の調整）※搬入は不可
会 期	10月16日（木）～27日（月）午前10時～午後6時 21日（火）休館日 （入館は閉館の30分前まで最終日は12時まで）
審 査	審査委員長 日本建築士会 名誉会長 三井所 清典 日本美術会 事務局長 金田 勉、龍生派家元 村華洲、各業界トップによる審査・来場者投票による投票大賞 審査10月26日（日）午前11時集合 午後11時45分審査開始～審議
各 賞	投票大賞 全日本瓦工事業連盟賞 全国陶器瓦工業組合連合会賞 日本屋根経済新聞社賞 アート大賞（日本美術会） 審査委員長賞（日本建築士会） 現代華道・創生賞 現代瓦・造形賞
搬 出	10月27日（月）午後12時30分～午後4時（12時集合 総括と注意事項あり）
注意事項	◇作品の陳列、及び審査に対する異議の申し立ては認めない。 ◇搬入・搬出・展示後の不慮の事由による作品・建物・館備品・車両の破損、又怪我等につきましては当会はその責を負いません。 ◇作品の鉄サビ・色落ち・耐久力については十分に注意すること。 ◇著作権、肖像権、その他第三者の利害を侵害することのないよう注意すること。 ◇本展で撮った写真は了解なく活用する場合があります。